

エレミヤ書48章(70人訳)

- 1 モアブ(彼の父)に関して主はこういわれる、ナバウ(預言者)はわざわいだ、それは滅びた。  
カリアハイム(2つの町)はとられた: アマサとアガサは恥をかく。
- 2 モアブに対してはもういやしが無い、エシエボン(とりで)にも、栄光がない: 彼は彼女に対して邪悪を作った。我々は彼女を国であることから切り離れた、そして彼女は完全に静かになる: あなたの後に剣が行く。
- 3 それはオロナイムから叫ぶ人の声がする、破壊と大きな滅び。
- 4 モアブは滅んだ、それをゾゴラに告げよ。
- 5 それは、アロスは泣くことで満ち: 人はオロナイム(2つの洞穴)への道を泣きながら上がり、あなたは破壊の叫びを聞く。
- 6 あなたは逃げよ、そしてあなたの命を救え、そしてあなたは砂漠の野口バのようになる。
- 7 あなたはあなたのとりでを頼みにしていたので、それゆえ、あなたは取られる: そしてケモス(従うもの)は捕囚へと進む、そして彼の祭司、また君主たちもともに。
- 8 そして破壊がすべての町に来る、それは決して逃れられない、谷もまた滅びる、そして平原の国は全く破壊される、それは主がいわれたからだ。
- 9 モアブに印をつけよ、それは彼女が病気のしるしに接触されるからだ、そして彼女のすべての町は荒廃する: にもかかわらず彼女に住民はいるか?
- 10 のろわれるものは主の働きを不注意におこなうものである、彼の剣を血から戻せ。
- 11 モアブは子供のときから安らかだった、そして彼の栄光に頼っていた: 彼は彼の酒を器から器に移さなかった、そして追放に行かなかった、それゆえ彼の味は彼に残り、そして彼のにおいは去らなかった。
- 12 それゆえ、見よ、彼の日が来る、と主はいわれる、私が彼の上に悪い指導者を送る

とき、そして彼らが彼を迷わすときには、彼らは彼の持ち物をすべて粉々に砕き、そして彼の角をばらばらに切る。

- 1 3 そしてモアブは、ケモスにより恥を見る、イスラエルの家が彼らの望み、信頼であるベテルのゆえに恥をかいたようになる。
- 1 4 どのようにしてあなたはいえるのか、我々は強い、戦いに強い男だと？
- 1 5 モアブは滅びた、彼の町さえも、そして彼の選んだ若い男たちは殺害のために降りていく。
- 1 6 モアブの日は近い、そして彼の不正は速やかに復讐へと動く。
- 1 7 彼に対して頭を振れ、彼を囲むあなた方みなは、あなたがた全ては彼の名前を出せ；あなたはいえ、栄光の物事はどのようにして粉々になったか、すばらしい杖も、と。
- 1 8 あなたの栄光から降りて来い、そしてじめじめした場所に座れ：  
ダエボン（浪費）は壊される、それはモアブが破壊されるから：  
あなたのとりでを強奪するものがあなたに対して登ってくる。
- 1 9 道の横に立て、そして見よ、あなた方アレルニ（滅び）住むものよ、そして逃げる彼に尋ねよ、そして逃亡するものに、言え、いったい何が起きたのだと。
- 2 0 モアブは恥に渡される、それは彼が壊されるから： 吠え、叫べ、アモンの中で宣言せよ、モアブは滅びたと。
- 2 1 そして裁きはミソルの地に来る、チェロン（砂漠）の上に、  
そしてレファス（つまづき倒れる）に、そしてモファス（高さ）に。
- 2 2 そしてダエボンに、そしてナバウに、そしてダエタハイム（2つのいちじくケーキ）の家に、
- 2 3 そしてカリアタイム（2つの町）の上に、そしてガエモル（つぐない）の家の上  
そしてマオン（バアル）の家の上に
- 2 4 そしてカリオス（町々）の上に、そしてボソル（とりで）の上に、

そして近いものも遠いものもモアブのすべての町の上に。

- 25 モアブの角は壊れたそして彼の腕は砕かれた。
- 26 あなたは彼に飲ませよ：それは、彼は主に対して自分自身を高めたからだ：  
モアブは自分の腕をたたいた、そして彼自身もまたもの笑いの種になった。
- 27 それは確かにあなたにとってイスラエルは物笑いの種だった、そしてあなたの  
盗みの中で見出された、それはあなたが彼に対して戦ったからだ。
- 28 モアブの住民は町を去る、そして岩に住む；  
彼らは鳩が洞穴の入り口で岩に住むようになる。
- 29 そして私はモアブの高慢を聞いた、彼は自身の高慢を傲慢を大きく上げた、  
そして彼の心は挙げられた。
- 30 しかし私は彼の働きを知っている：それは彼に対して十分でないのか？  
彼はそうしなかったのか？
- 31 それゆえあなたはモアブに対して全ての側からうなれ；  
刈られ、憂鬱な場所にいる人々に対して叫べ。私はあなたのために泣く。
- 32 おおアセレマ（香り）のぶどうよ、ジャゼル（助けられた）のために泣くように、  
あなたの枝は海の上に行ってしまった、彼らはジャゼルの町々に着く：  
破壊があなたの実、あなたのぶどうの収穫者の上に来る。
- 33 喜びも楽しみも全くモアブの地からは一掃された：  
そしてあなたの酒踏み場にはなお、ぶどう酒があるが、朝に彼らはこれを踏み潰さ  
れない、夕にも彼らは喜びの叫びを上げない。
- 34 エセボン（とりで）から、アエタム（神は上る）に至るまでの叫びから、ゾゴルか  
らオロナイムまで彼らの町々は声を出す、そして3歳の小娘の様な彼らの潮、  
それはネブリン（純粹）の水も渴くからである。
- 35 そして私はモアブを破壊する、と主はいわれる、それは彼が祭壇の上に上り、  
彼らの神に香を炊いたからだ。

- 36 それゆえ、モアブの心はパイプの様に音をたてる、私の心はパイプの様に鳴る、刈られた男のために； 全ての人が得たものはみな、彼から滅びる。
- 37 彼らはみな、全ての場所で頭を剃る、そして全ての髭も剃られる、そして全ての手は胸を打ち、全ての腰は荒布となる。
- 38 そして全てのモアブの屋上には、そして彼の通りは、嘆きとなる：それは私が彼を無用の器として、砕いたからである、と主はいわれる。
- 39 いかにも彼は変わったか、以下にモアブは彼の背中を向けたか、モアブは恥を受ける、そして笑いの種となる、そして彼を囲む全ての怒りの的となる。
- 40 それは主はこういわれるからである：
- 41 カリオスは取られた、そしてとりでもともに取られた。
- 42 そしてモアブは群集であることから滅びる、それは彼が主に対して傲慢になったからだ。
- 43 わなそして恐れ、そして落とし穴、があなたの上に、おおモアブの住民よ。
- 44 恐慌から逃れるものは落とし穴に落ち、穴から上がったものは、わなに捕らえられる：  
それは私が私の訪れの年にモアブの上にこれらをもたらすからである。